## 平成 24 年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) **提案機関名** 横浜市漁業協同組合

## 要望問題名 ナマコの資源生態調査

## 要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】

横浜市漁協では平成19年度から資源回復計画に参加し、シャコ資源等の回復に努めてきたが、今後対象資源の多様化を図り、安定した沿岸漁業の構築が求められている。近年、ナマコは最も漁業生産の少ない冬場の漁獲対象種として必要不可欠なものになっている。今後もナマコ資源を持続的に利用する資源管理型漁業への基礎的知見を確保するため、東京湾におけるナマコの成長や分布、資源量調査、また資源を増やすための技術開発をお願いしたい。

解決希望年限①1年以内②2~3年以内③4~5年以内④5~10年以内対応を希望する研究機関名①農業技術センター②畜産技術センター③水産技術センター備 考

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	資源環境部・企画経営部
			・栽培技術部

対応区分

①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可

試験研究課題名 (①、②、④の場合)

東京湾ナマコ資源増大調査

## 対応の内容等

平成23年度から2年間の計画で、ナマコ資源の利用実態や分布・生態に関する基礎的な調査 を実施するとともに、カキ殻等を用いた天然種苗の採苗試験を実施しています。

2年間の調査では極めて初歩的な知見の収集に留まると考えられますが、平成25年度以降これらの知見を元に、より具体的は資源管理や増殖技術の開発に向けた研究を展開して行きたいと考えております。

**解決予定年限** ① 1 年以内 ② 2 ~ 3 年以内 ③ 4 ~ 5 年以内 ④ 5 ~ 1 0 年以内

備考